

令和8年度 東京都立立川国際中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 資料の内容を読み取り、その中から必要な情報を集め、分析する力をみる。
- (2) 課題を的確に理解し、論理的に考察・処理する力をみる。
- (3) 自己の考えや言葉の意味などを、相手に分かりやすく伝える表現力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
文章の内容を的確に読み取ったり、自分の考えを論理的かつ適切に表現したりする力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章を読み、読み取った内容をまとめたり説明したりする力をみる。
 - ・ 与えられた課題について、読み取ったことを踏まえて自分の考えを400字以上460字以内でまとめ、文章で表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 日常の事象を題材とし、図形の性質や数量の関係について思考・判断する力、言葉や数・式などを用いて論理的に考える力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 日本茶を題材とし、資料を多面的・多角的に捉え、資料相互の関連性を分析・処理し、考えたことや選択・判断したことを表現する力をみる。
 - ・ ものが着地することを題材とし、実験の結果を基に考察する力、的確に表現する力をみる。